



ITFの青年労働者プログラム



スライド資料



ITFの青年労働者プログラム

Slide 1



ビデオ「Be part of something big（何か大きいものの一部となろう）」

- ビデオを見て、意見を出し合ってください

ITFの青年労働者プログラム

Slide 2



この資料の対象は？

- 青年労働者（35歳以下）の組織化に取り組むITF加盟組織
- この資料を活用してもらいたい人
 - 組合の幹部
 - 組合の教育担当者
 - 青年ネットワーク参加者
 - 組合活動家
 - 職場委員

ITFの青年労働者プログラム

Slide 3



ITFとは？

- 交通運輸労組の国際的な連合体
- 150カ国、700組合、500万人以上の交通運輸労働者を代表
- 8つの産別部会と5つの地域事務所
- ITFの目的
 - 世界における労働組合権・人権の尊重
 - 社会正義と経済発展に基づく平和の促進
 - 組合員の利益を守る加盟組織を支援
 - 調査・情報の提供
 - 困難に直面する交通運輸労働者に対する一般的な支援



ケーススタディ

カナダ自動車労組 (CAW)

カナダ自動車労組 (CAW) は、アンドルー・ジャクソン氏の調査「逆流に負けずー敵対的環境の中で組織率を上げる闘いと組合再生への道ーカナダの経験 (2006年)」を活用しながら、青年労働者の実態を分析した。その結果、カナダの青年労働者の84%がサービス産業に従事していることが分かった (1970年代後半と比較して22%増)。サービス産業における青年労働者の増加 (そのほとんどが未組織労働者) は、1981年~2004年の青年組織率の減少と一致している。さらに、非正規雇用 (フルタイムとパートタイムの両方) の青年労働者数は、1989年~2006年に倍増している。青年労働者の失業率はかなり高く、特に少数民族の失業率が高い。

CAWは、この調査結果を青年活動の発展のために活用した。

あなたの組合が青年労働者の実態をより詳しく把握するためにどうしたらよいかを話し合ってください



組合員の把握

- 組合員に関する情報をどのように蓄積していますか？
- 年齢、性別、職業、組合活動への関与等に関する情報を分析することができますか？
- この種の情報の蓄積方法を改善するには、どうしたらよいと思いますか？
- 意思決定の各段階に、何人の青年労働者が関わっていますか？
- 青年労働者に関する監査を実施することで、組合にどのような利益がもたらされるとおもいますか？
- 青年労働者とのかかわり方について、何か改善方法がありますか？
- 組合を変化させるための活動は？



組合には青年が必要

「青年を組合に入れることができなければ、15年後はどうなってしまうのか？組合は消滅するのか？青年も社会の主体である。彼らに組合加入の重要性を認識させなければならない」

ファティマ・アグアド・ケイポ（CCOO、スペイン）

「労働運動の強化・発展のためには、青年労働者の組織化が不可欠だ」
パディー・クラムリン（ITF会長）

これらの発言について、話し合ってください



青年の組合参加を妨げているものは？

- 仲間が組合で活躍している様子が見られないので、組合は自分たちの居場所ではないと感じている
- 組合が自分たちの問題（非正規雇用、不安定労働等）に取り組んでいるとは思えない
- 非正規雇用なので、組合権を行使するのが難しい
- 組合は時代遅れで、自分たちには関係ない、若者の文化やニーズを理解していない、と感じている

あなたの組合に当てはまるものがありますか？これらについて、青年組合員に聞いてみたことがありますか？彼らの懸念に対処し、状況を改善するにはどうしたらよいと思いますか？



青年の関与と機構の整備

組合の全レベルにおいて、青年を民主的、積極的に関与させ、運動の中心的存在とすることが重要だ。そのためにも、青年機構を組合内部に設置し、青年を活動の主体とする必要がある。

青年の参加を促進するために、以下のような機構を整備する必要がある。

- 青年委員会（青年総会等で選出）
- 専任青年部長
- 青年部

あなたの組合にどのような青年機構を設置できるか話し合ってください



青年機構の活動は？

- 青年が組合の役職につくための準備
- 青年の意識、自信やオルグ技術の向上
- 新たなコミュニケーション手段の開発、現代風な言葉の使い方や革新的なアイデアの導入等、組合のアプローチを現代的にするのを支援
- 青年対象のキャンペーン、教育活動、教宣資料の開発を支援
- 青年に影響を及ぼす問題に組合が取り組むよう、ロビー活動を展開
- 青年や青年の懸念事項に関する情報の収集・蓄積を組合に訴える
- 青年の組合参加や団体交渉に向けた戦略構築

あなたの組合の青年機構がこれらの目的を達成するにはどうしたらよいですか？他に設定すべき目標はありますか？



ケーススタディ

コチン港湾労組（CPSA、インド）

コチン港湾労組は青年部を設立。青年部が組合幹部と直接、やりとりをしている。青年部に所属するのは、コチン港で正規あるいは非正規で雇用される組合員だ。

青年部に所属する400人のうち、100人が女性だ。賃上げ闘争、職業分類研究、民間セクター労働者の組織化等、組合活動で積極的な役割を果たしている。

また、組合員および家族の社会福祉向上を目指す会議やHIV-エイズ活動に参加したり、ロジスティクス労働者、学生、観光労働者を対象とする研修・意識啓発活動を手助けしたりしている。

あなたの組合の青年委員会が、どのような役割を果たすことができるか、話し合ってください



ケーススタディ

オーストラリア海事組合 (MUA)

MUA は青年に関する政策・戦略を立案したり、青年総会を開催したりしている。青年総会は、将来の指導者の発掘、組合活動に対する意識啓発、意思疎通経路の構築等に役立っている。

MUA の青年政策は、平等賃金実現、労働条件向上、雇用の安定、訓練・研修の確保等、組合の主目標を達成するための枠組みを示すだけでなく、青年の組合参加を奨励したり、安全衛生問題にも焦点をあてたりしている。また、政治面では、青年の政治・社会問題への理解を深めること、運動面では、青年労働者に影響を及ぼす問題に関するロビーイングを推進することを目指している。麻薬や飲酒等の社会問題に関する教育活動も青年政策の重要な要素だ。

青年労働者に影響を及ぼす問題への取り組みに有効な政策はどうあるべきかを話し合ってください



青年労働者と意思決定

「青年も執行委員会に加わるべきだ。保守的・伝統的な考え方の人もいるので、簡単ではないことは分かっている。しかし、青年部が組合と隔離した存在になってしまわないことが重要だ」

ファティマ・アグアド・ケイポ（CCOO、スペイン）

この意見に賛成ですか？

- 青年が組合の意思決定に、より関与できるようにするには、どうしたらよいですか？
- 青年が幹部ポストに就くのを奨励するためには、どのような戦略が必要だと思いますか？



青年労働者と団体交渉

- 新規加入の組合員が組合の会議に参加するのは簡単ですか？
- 青年が組合の会議に参加しやすくするためには、会議の形式をどのように改善したらよいと思いますか？
- 団体交渉で取り上げる問題は、どうやって決まりますか？青年は、このプロセスに関与できますか？
- 青年問題を扱う機関がありますか？その機関は、どの程度うまく機能していますか？
- 青年組合員のメインストリーミング（主流化・主体化）によって組合活動を強化するには、どうしたらよいですか？



ケーススタディ

シンガポール港湾労組 (SPWU)

シンガポール港湾労組 (SPWU) に青年委員会が設立された。委員は 10 人。毎月、委員会が開催され、青年組合員のための行事が企画されている。青年委員会によって、潜在的な指導者・オルガナイザーの把握や、彼らが指導的役割を発揮するための能力強化が実現できた。また、組合の問題や政策に関する意見の収集が可能となった。青年委員会の委員は、全国大会の議論や講義にも参加できる。

青年を組合に関与させるために、どのような活動を実施したらよいですか？
そのような活動を将来の指導者の把握に活かすためには、どうしたらよいですか？



ケーススタディ

ロシア鉄道運輸建設労組 (RTURTCW)

ロシア鉄道運輸建設労組 (RTURTCW) は、企業が主催する青年プログラムに参加している。このプログラムは、青年鉄道労働者のほか、鉄道労働者の子供、大学生、鉄道大学の学生を対象としている。モスクワの鉄道大学の学生を巻き込んだメーデー集会、鉄道労働者の子供たちによる親の職場見学等、約166の活動が実施され、RTURTCWは、そのうち99の活動に参加した。青年鉄道労働者・組合員を対象とする国際フォーラムにも参加した。

未来の交通運輸労働者と、どのように関わっていったらよいかを話し合ってください。



ケーススタディ

商店流通関連労組 (USDAW、英国)

英国の路面運輸労働者等を組織する商店流通関連労組 (USDAW) には、7部門全てに青年委員会が存在し、青年問題が議論されている。各部門の青年委員1名が全国レベルの中央青年委員会に派遣され、年数回開催される中央青年委員会で、青年行事の企画、青年問題に関する提言等が行われている。毎年、青年組合員を対象とした、全国的な週末の行事が実施されている。

あなたの組合で何ができるかを話し合ってください

ITFの青年労働者プログラム

Slide 17



国際連帯

世界の青年交通運輸労働者は、多くの問題を共有している。団結することで、お互いに学び合い、共通の解決策を見出し、共に行動することができる。

青年を労働組合運動に参加させるために、組合とITFは、どのように協力していけばよいですか？



新しい労働者の組織化

- あなたの職場はグローバル化の影響を受けていますか？ 青年労働者は、どのような影響を受けていますか？
- 組合員の平均年齢は？ 組合員の仕事上の問題は？
- 組合員の職場に非正規労働者はいますか？ そのうち何人が青年ですか？
- 青年労働者のニーズに応えるために、組合は、どのように変化したらよいですか？
- 組合の組織拡大の障害となっているものは何ですか？ それを克服するにはどうしたらよいですか？

ITFの青年労働者プログラム

Slide 19



非正規職場の組織化

- 非正規労働者の組織化を目指す組合の課題は何ですか？
- それらの課題に取り組むには、どうしたらよいですか？



「監査」の実施

組合の弱点がどこにあるかを把握するために、以下の「監査」を実施してみてください。そして、行動の優先順位を確認して下さい。後日、再度「監査」を実施し、状況の改善具合を確認することもできます。

1. 組合員の情報は集めましたか？

- 青年労働者（35歳以下）は何人いますか？
- そのうち男性は何人、女性は何人ですか？
- 彼（女）らの仕事は何ですか？

2. 青年労働者の組合参加について、現況を把握していますか？

- 組合活動に参加する青年労働者は何人いますか？36歳以上の労働者と比較してみてください。
- 職場委員や安全委員の中に青年労働者は何人いますか？36歳以上の労働者と比較してみてください。
- 組合の役職に就いている人や選挙で選ばれた役員の中に、青年労働者は何人いますか？36歳以上と比較してみてください。



3. 青年組合員を代表する機構を設立していますか？

- 青年対象の会議、フォーラム、総会を開催していますか？
- 青年組合員のための窓口や部門を設立し、青年委員や青年部長を選出していますか？
- 規約で青年労働者の組織化が規定されていますか？
- 意思決定機関に青年議席が確保されていますか？

4. 組合活動の全レベルに青年が関与していますか？

- 全組合員を対象とする教育活動で、青年問題を取り上げていますか？
- 教育活動に青年活動家を参加させていますか？
- 運動を企画する時、青年労働者のことを考慮していますか？
- 団体交渉の際、青年組合員と協議する機会を設けていますか？また、青年組合員を団体交渉プロセスに参加させていますか？



5. 組合の機構・手続きを定期的に見直していますか？

- 新規組合員が会議に参加しやすいような体制を整えていますか？
- 組合の機構のあらゆる部分（複数のセクターを扱う機構を含む）で、青年問題を取り上げていますか？
- 青年政策・戦略を立てていますか？

6. グローバル化時代における組合の状況を分析していますか？

- 職場を見渡し、潜在的な青年組合員を把握していますか？
- 組織化の予算および人材の見直しを行っていますか？
- 青年をオルガナイザーとして活用していますか？
- 組合員の構成変化を反映すべく、組合の優先課題を見直していますか？

ITFの青年労働者プログラム

Slide 23



結論

- 必要と思われる改革について議論してください。
- 行動戦略を立て、以下について話し合ってください。
 - 計画を実践するために誰が必要ですか？
 - どのような資源が必要ですか？
 - 計画のスケジュールと期限は？
 - ITFの支援は必要ですか？
 - 成功事例を分かち合うにはどうしたらよいですか？

もっと情報が欲しい方は

ITFのウェブサイトをご覧ください：www.itfglobal.org/youngworkers
または、ITF青年労働者部門宛てにご連絡ください：young@itf.org.uk

青年労働者を対象としたITFのウェブサイトから
最新のニュースなどもご覧いただけます：www.itfyouth.org

**100%
POWER**

国際運輸労連 (ITF)

49-60 Borough Road, London SE1 1DR, UK

Tel: +44 (0)20 7403 2733

Fax: +44 (0)20 7357 7871

email: young@itf.org.uk

www.itfglobal.org

